

# Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機での通話中のヘッドセットの接続または交換

## 目的

Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機を使用すると、アナログヘッドセット、Bluetoothヘッドセット、およびUSBヘッドセットを電話機に同時に接続できます。ただし、一度に使用できるヘッドセットは1つだけです。電話機に複数のヘッドセットを接続する場合は、コールに使用するプライマリオードデバイスを選択できます。コールのプライマリオードパスは、優先オーディオデバイスに対して選択する設定に基づいています。

注：Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォームフォンでプライマリオードオーディオ出力デバイスを設定する方法については、[ここをクリックしてください](#)。

Cisco IP Phoneは、最大50台のヘッドセットを1台ずつ接続できます。最後に接続されたヘッドセットがデフォルトとして使用されます。ヘッドセットは、USBまたは補助ポートを使用して電話機に接続します。ヘッドセットのモデルに応じて、ヘッドセットの側音設定など、最適なオーディオエクスペリエンスを得るために、電話機のオーディオ設定を調整する必要があります。

この記事では、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機でコール中にヘッドセットを接続または交換する方法について説明します。

## 該当するデバイス

- 7800 シリーズ
- 8800 シリーズ

## [Software Version]

- 11.0

## ヘッドセットの接続または交換

### コールのオーディオパスのダイナミック選択

電話機に複数のヘッドセットを接続すると、コール中に使用されるオーディオパスは、接続されているオーディオデバイスに基づいて変化します。コールのオーディオパスを指定しない場合、接続または切断するヘッドセットに応じてオーディオパスが変更されます。次に順序を示します。

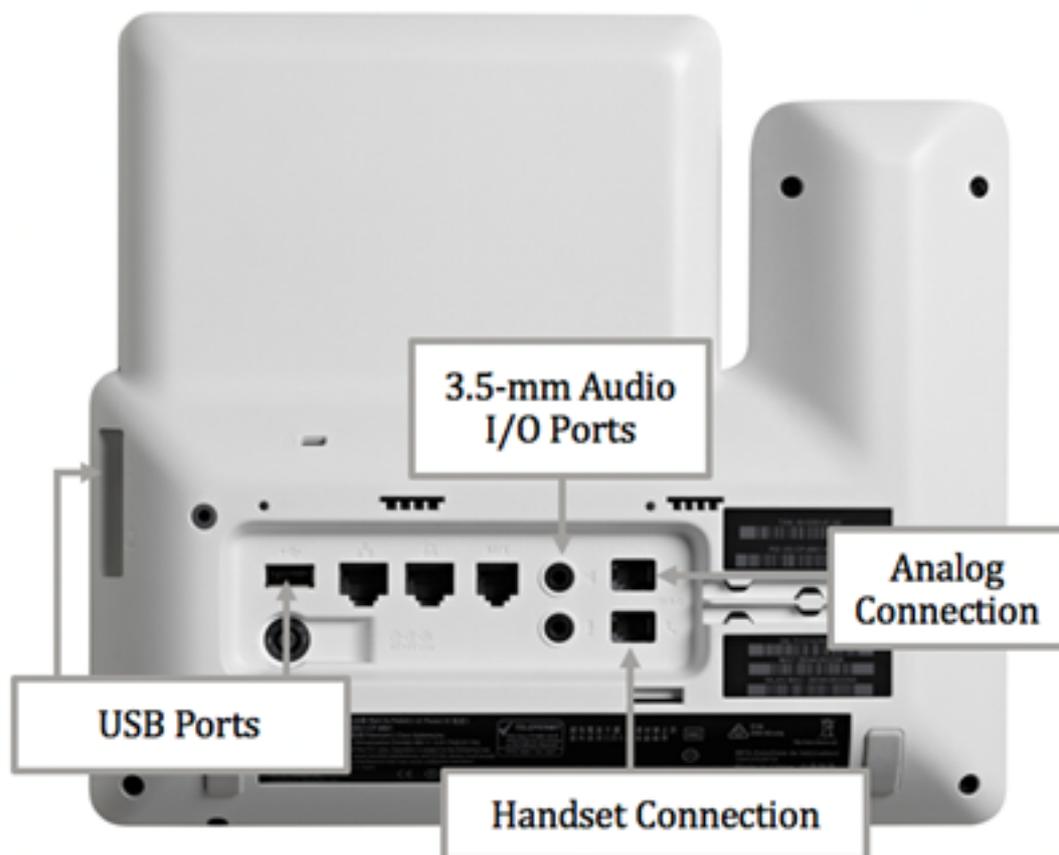
アナログヘッドセット	Bluetoothヘッドセット	USBヘッドセットを接続します。
USBヘッドセット	Bluetoothヘッドセット	USBヘッドセットのプラグを抜きます。
USBヘッドセット	なし	USBヘッドセットのプラグを抜きます。

Bluetoothヘッドセット	アナログヘッドセット	Bluetoothを無効にするか、Bluetoothヘッドセット
Bluetoothヘッドセット	アナログヘッドセット	Bluetoothを無効にし、USBヘッドセット
アナログヘッドセット	USBヘッドセット	Bluetoothヘッドセットを接続します。

注：IP Phoneでプライマリアーディオ出力デバイスを設定する方法については、[ここをクリックしてください](#)。互換性のあるアクセサリの一覧については、[ここをクリックします](#)。

## IPフォンのヘッドセットの接続

ステップ1：ヘッドセットを次のいずれかのポートに接続します。



- [USBポート(USB Ports)]:USBヘッドセットを2つの使用可能なUSBポートのいずれかに接続します。各USBポートは、最大5台のサポート対象デバイスとサポート対象外デバイスの接続をサポートします。電話機に接続された各デバイスは、最大デバイス数に含まれます。
- 3.5 mmオーディオI/Oポート：外付けヘッドセット、スピーカー、またはヘッドフォンを3.5 mmステレオライン入出力ジャックに接続します。回線I/Oジャックを使用して、Cisco IP Phoneの外部PCタイプのマイクと受電スピーカ（アンプ付き）を接続できます。外部マイクを接続すると内部マイクが無効になり、外部スピーカーを接続すると内部の電話スピーカーが無効になります。
- アナログ接続：アナログヘッドセットをこのポートに接続します。このポートは、標準のワイドバンド対応RJ-9オーディオポートです。

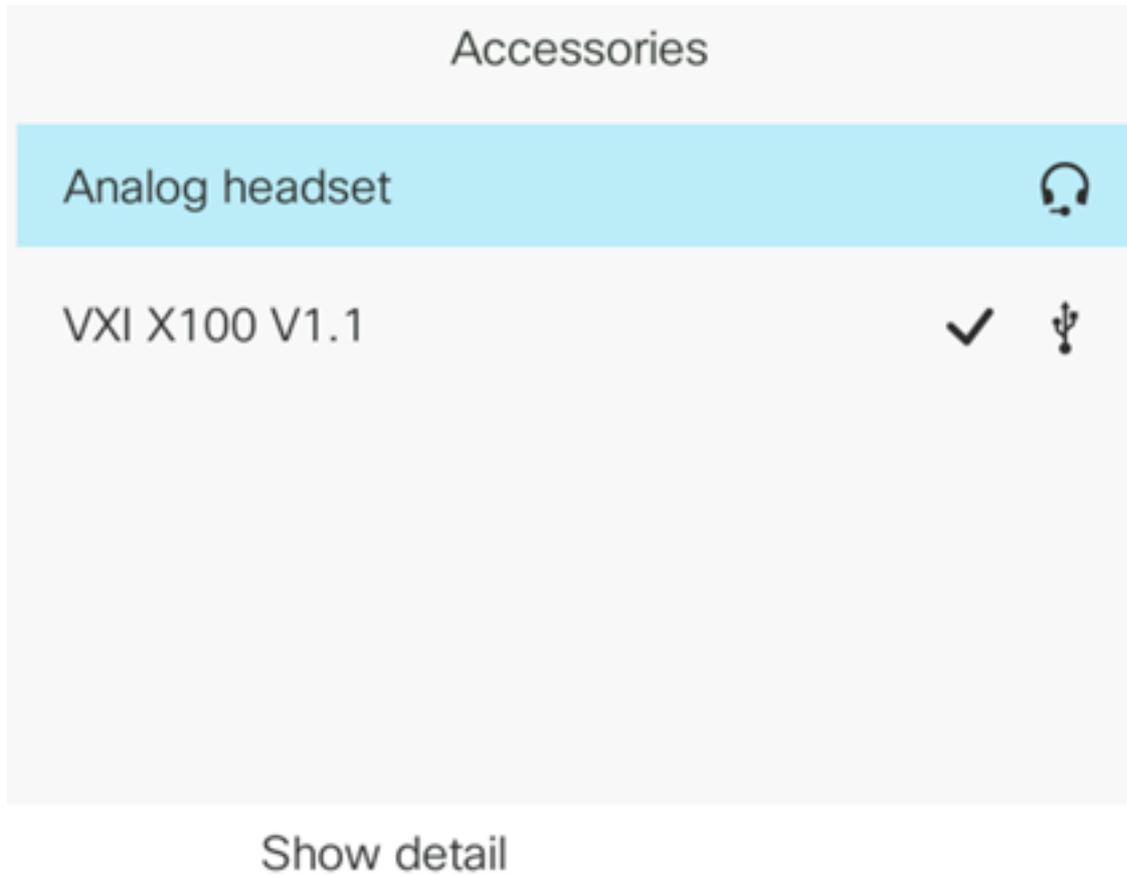
注：アナログヘッドセットが差し込まれると、IP Phoneで検出できません。このため、アナログヘッドセットはデフォルトで電話スクリーンの[アクセサリ]ウィンドウに表示されません。

- [Handset Connection]:Cisco IP Phoneのハンドセットをこのポートに接続します。

注：使用できるポートは、デバイスの正確なモデルによって異なる場合があります。この例

では、Plantronics VXI X100 V1.1ヘッドセットがCisco IP Phone 8861マルチプラットフォーム電話機のUSBポートに接続されています。

ステップ2: (オプション) ヘッドセットが接続されていることを確認するには、IP Phoneのボタンを押  し、[Status] > [Accessories]を選択します。ヘッドセットが[アクセサリ]ページに表示されます。



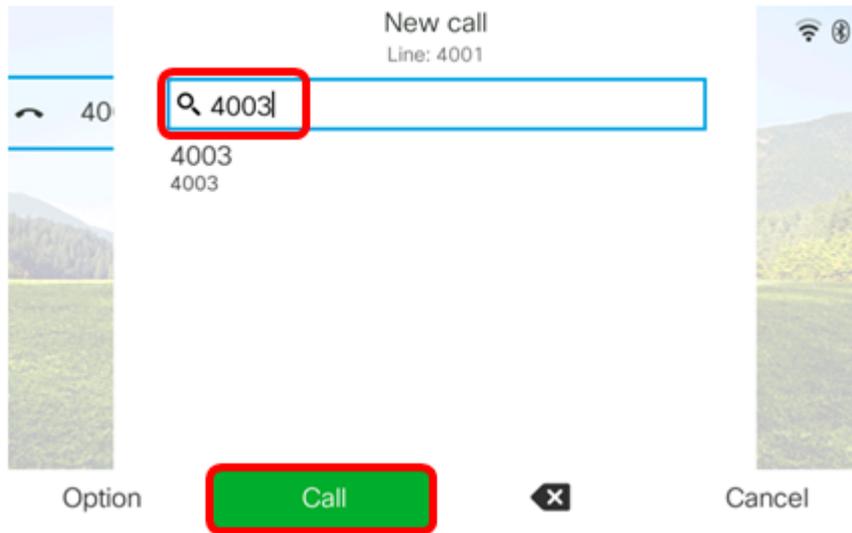
これで、ヘッドセットをCisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機に正常に接続できました。

## 通話中のヘッドセットの交換

### オプション1: アクティブコール中にヘッドセットを接続する

ステップ1: コールを開始します。

- コールを発信するには、IP Phoneの受話器を持ち上げ、番号をダイヤルし、[コール]ソフトキーを押します。それ以外の場合、電話機はスピーカーモードになります。この例では、4003がダイヤルされます。



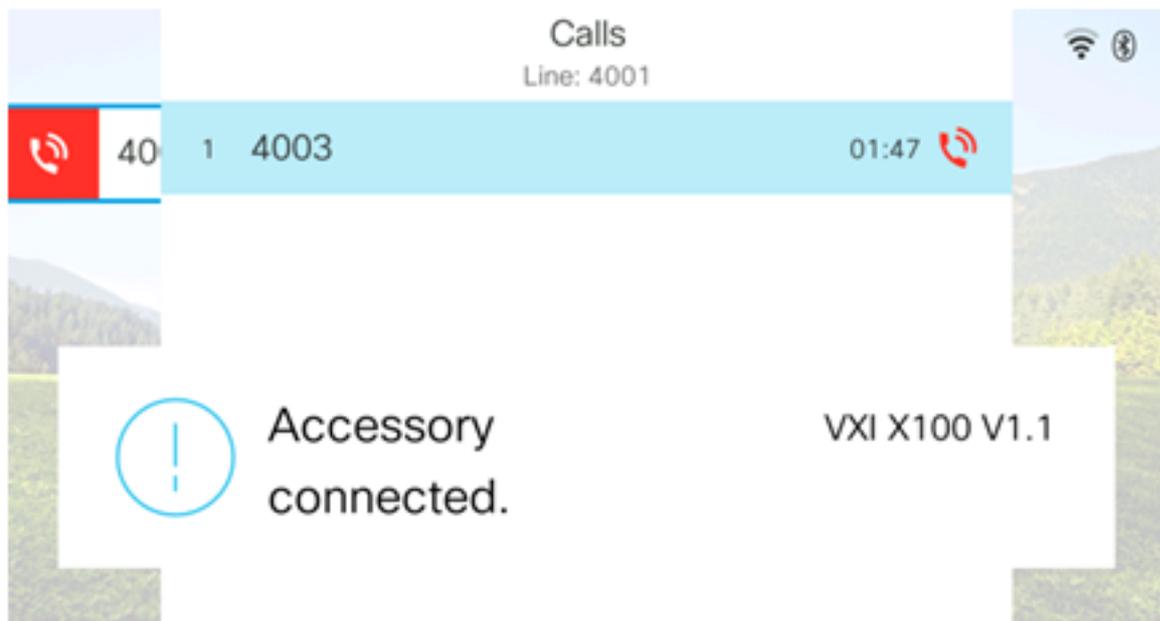
- コールに応答するには、ハンドセットを持ち上げるか、IP Phoneのスピーカボタンを押します。

ステップ2：通話中に、ヘッドセットをヘッドセットポートのいずれかに差し込みます。アクセサリが接続されたことを電話機が検出すると、コールが自動的に転送され、IP Phoneの対応するボタンがオレンジ色に点灯します。

注：次の図では、汎用の外付けスピーカが、Cisco IP Phone 8861マルチプラットフォーム電話機の3.5 mmステレオラインI/Oジャックに接続されています。スピーカボタンがオレンジ色に点灯し、コールがハンドセットから外部スピーカに転送されます。



注：この例では、Plantronics VXI X100 V1.1ヘッドセットがCisco IP Phone 8861マルチプラットフォーム電話機のUSBポートに接続されています。ヘッドセットボタンがオレンジ色に点灯し、コールが外部スピーカからヘッドセットに転送されます。

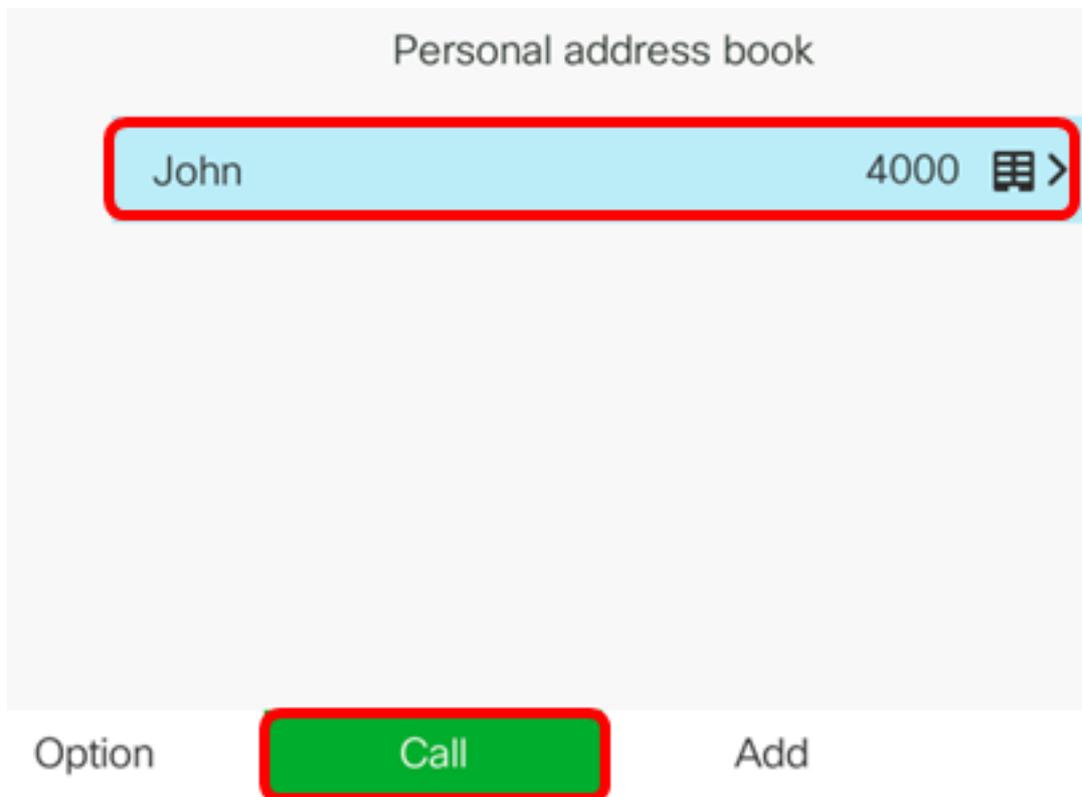


## オプション 2 : アクティブコール中にヘッドセットをスワップする

ステップ 1 : 次のいずれかの方法でコールを開始します。

注 : これらのオプションは、IP Phoneでプライマリオディオデバイスを定義している場合に適用されます。

- [ハンドセット(Handset)] : コールを発信するには、IP Phoneのハンドセットを持ち上げ、番号をダイヤルしてから[コール(Call)]ソフトキーを押します。コールに応答するには、ヘッドセットを持ち上げます。
- [スピーカー(Speaker)] : コールを発信するには、番号をダイヤルし、IP Phoneの[コール(Call)]ソフトキーを押します。通話に応答するには、スピーカーボタンを押し  ます。
- [ヘッドセット(Headset)] : コールを発信するには、IP Phoneの[ヘッドセット(Headset)]ボタンを押し  し、番号をダイヤルしてから[コール(Call)]ソフトキーを押します。コールに応答するには、ヘッドセットボタンを押し  します。



注：この例では、個人アドレス帳のJohnにダイヤルします。

ステップ2：アクティブコール中にヘッドセットをスワップするには、次のいずれかのオプションを選択します。

- [Handset]：ハンドセットを持ち上げて、コールをハンドセットに転送します。
- [スピーカー]:[スピーカー]ボタンを押  して、スピーカーモードに移行します。
- [ヘッドセット(Headset)]：ヘッドセット  ボタンを押して、コールをヘッドセットに転送します。

注：スピーカーまたはハンドセットボタンがオレンジ色に点灯したら、ハンドセットを受け台に戻すことができます。

これで、Cisco IP Phone 7800または8800シリーズマルチプラットフォーム電話機を使用して、アクティブコールでヘッドセットを正しく交換できました。